

2007年度 同志社大学大学院

司法研究科法務専攻（法科大学院）専門職学位課程

入学試験 第2次審査

試験問題

法律科目試験

**（民事訴訟法）**

[注意]

1. 試験開始の合図があるまで、この表紙を開けてはいけない。
2. 問題紙の本文は、2頁ある。試験開始後ただちに欠落や印刷の不鮮明な箇所がないか確認すること。欠落や印刷の不鮮明な箇所がある場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
3. 解答用紙は、5枚1組である。
4. 各解答用紙の右上に受験番号の記入欄がある。組になっている2枚目以降の解答用紙の受験番号欄にも受験番号を正確・明瞭に記入すること。
5. 解答は、ペンまたは鉛筆で記入すること。
6. 試験開始後は、終了まで試験場から退出できない。
7. 試験はすべて監督者の指示によって行う。監督者の指示に従わない場合や不正行為を行ったときは、試験場から退出させる。
8. 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

2007年度 同志社大学大学院  
司法研究科法務専攻（法科大学院）専門職学位課程  
入学試験問題 法律科目試験

(民事訴訟法)

---

問題 I

細川氏は、娘が結婚することになったので、友人である富田氏が経営する貸衣装店から打掛けとドレスを借りることにした。その際、新婚旅行に付けていく指輪を、旅行から帰ってきたら直ぐ返却するという約束のもとに無償で貸してもらった。衣装の方は結婚式の翌日に返還されたが、指輪の方は、1月経っても返還されないので、催促したところ、細川氏は、言を左右にして返還しようとしなない。細川氏の奥さんにも請求したが、「そんな指輪は自分の家で見ることがない」などと言うばかりである。そこで、富田氏は、細川氏に対して訴訟を提起することにした。

小問（1）

富田氏は、この訴訟において、当該指輪の返還請求を訴訟物とするだけでよいか。この請求のほかに、何らかの別請求を立てておくことが適切であるとすれば、どのような請求を立てるのがよいか。もし、上記の諸事実が認められるとすれば、その請求に対して、裁判所は、いつ、どのような判決をなすべきか。

小問（2）

この訴訟は、平成18年2月10日に口頭弁論を終結し、同年4月8日に、指輪の返還を命じる判決が下され、控訴がなかったため、同判決は確定した。

判決後の調査によって、次のような諸事実があることが判明した。すなわち、富田氏は、平成16年12月3日に、はじめて指輪の返還を催促したが、細川氏は、その直後に、親戚の中村氏に当該指輪の保管を依頼し、現在でも、指輪は、中村氏の所有する金庫の中にある、ということが分かった。

そこで、富田氏は、中村氏から指輪を取り戻したいが、それは可能か。可能だとすれば、どのような方法によることができるか。

2007年度 同志社大学大学院  
司法研究科法務専攻（法科大学院）専門職学位課程  
入学試験問題 法律科目試験

(民事訴訟法)

問題 II

Xは、Yに対して、平成17年6月1日の消費貸借（下記⑤の契約）に基づき金300万円の支払いを求める訴訟を提起し、その根拠として、次のような主張をした。

Yに対して、①平成17年1月30日に金100万円を貸与し、また②平成17年3月18日に金80万円を追加貸付し、さらに③平成17年5月15日に、金100万円を貸し付けた。④Yはこれらの債務を全く支払わなかったため、⑤XはYと交渉し、過去の全債務を消滅させ、その代わりに新たに金300万円の債務を負担するという契約を締結した。

この訴訟において、YはXの請求を争い、次のような主張をした。⑥Xの主張する①の債務は、ずっと以前に支払い済みである。また、⑦仮に、①②③の債務が⑤の契約締結時になお存在していたとしても、その合計額280万円を超える金20万円については支払う約束はしていない、⑧上記⑤の契約には、月々10万円を支払えばよく、それを怠った場合には、残債務を一括して支払うという条項（過怠約款）があった。⑨Yは、この月々10万円の支払いを怠ったことはない。

小問（1）

否認と抗弁との違いおよびその区別の基準を述べた上で、①～⑨の主張のうち、否認にあたるものはどれか、また、抗弁にあたるものはどれかを明らかにせよ。

小問（2）

その後、Yはさらに次のような主張を追加した。第1回弁論準備手続期日において、上記③の100万円を受領したことを認める陳述をしたが、10万円を利息として天引きされ、現実に受領したのは90万円にすぎず、その後、すぐに⑤の契約に至ったので、③の契約による債務は90万円にすぎず、したがって、100万円を借りたということを前提とする⑤の契約は、この10万円の限度で旧債務が存在しない契約である。

裁判所は、③の債務額を判断するに際して、Yの陳述の変更をどのように評価すべきか。